

テーマ

国家の成立と 国際社会

1

「古代日本の世界観

～古墳時代の国家形成を探る～」

日本古代史は多くの人々の関心を集めています。古墳時代の人々は、どのような世界観のもとで生活し、国家が形づくられたのでしょうか。また、なぜこの時代に巨大な古墳は建造されたのか。そこにはどのようなメッセージが込められていたのでしょうか。本講座では、『古事記』『日本書紀』の記述を手がかりに、その建造目的や地理的所在地から見た役割について考察します。本学の経済史研究者（日本・西洋）が対談形式で古代日本の国家像を探ります。

2025 12/13 土

◎13:30-15:00

講演者

第II研究会

武井 章弘（経済学部教授）

松村 隆（経済学部教授）

2

「歴史との付き合い方を考える

～国家の成立と国際社会を視角として～」

学生時代を終えてからでも、歴史に接する機会は種々あります。たとえば小説や映画など歴史を背景とする作品に接する、また史跡散策するのも楽しい体験です。そのように歴史を楽しむだけでも十分なのですが、他にも歴史との付き合い方はないのでしょうか。本講座では、生きていく上で歴史がどのような役に立つのか、その効用や付き合い方について、国際社会の理解も例として、平易に考えてみたいと思います。

2025 12/20 土

◎13:30-15:00

講演者

第II研究会

山口 悟（商学部教授）

3

「現在の国際システムは

どのようにしてできたのか？

～三十年戦争（1618～48年）から考える～」

現在の国際システムはどのようにして形成されていったのでしょうか？その起源は、三十年戦争（1618～48年）を契機に形成された、近代ヨーロッパ国際システムにあると言われています。今回の岸辺塾では、三十年戦争がどのような戦争であったのか、近代ヨーロッパ国際システムとはどのようなものなのか、そしてそれがどのように世界に広がっていったのかを考えます。

2026 1/10 土

◎13:30-15:00

講演者

第II研究会

尾崎 庸介（国際学部准教授）

第6回

岸辺塾

全3回

総合学術研究所は、学術領域を中心に、学内外の多様な研究者や専門家が集い、異なる分野の相互学術交流を通じて、新たな研究領域を開拓するとともに、その成果を本学の教育、そして広く一般社会へ還元することを目的に「岸辺塾」として公開講座を開催します。

場所 大阪学院大学 2号館地下1階

対象 一般、本学学生、教職員、保護者

参加費 [全3回] 1,000 円

参加費は全3回分です

本学学生、教職員、保護者は無料

※参加費は当日ご持参ください。※欠席した場合、返金などは一切受け付けておりません。

申込 12月11日(木)までに申込フォームからお申し込みください。

※2回目以降より参加される方は、各回の2日前までに申し込みください。

申込
フォーム

【お問い合わせ】大阪学院大学 総合学術研究所 事務局

〒564-8511 大阪府吹田市岸部南二丁目36番1号 TEL: 06-6381-8434 (代表)